

令和3年6月吉日

近トレ参加者の実態把握アンケート ご協力のお願い

日頃より高齢者への地域活動にご尽力いただき誠にありがとうございます。

さて、多摩市では、認知機能が低下しても支えあえる地域づくりを目指しています。誰でも、加齢とともに脳の機能が衰え、もの忘れが認められるようになります。

このアンケートは、認知機能の低下^{※1}の方を地域で支えあえる仕組みづくりに向け、通いの場の活動をされている各団体の現状を教えていただきたく、多摩市と多摩市社会福祉協議会とが連携して実施するものです。

お忙しい中恐縮ですが、ご協力をお願いいたします。

回答方法：代表者の方にお答えいただき、近トレ交流会出欠用紙と一緒に同封の封筒でご返送ください。

提出期限：7月30日（金）

※1：「認知機能の低下」とは、年齢相応の軽いもの忘れなどのことをいいます。

作成：多摩市役所 高齢支援課

介護予防・フレイル予防推進員

多摩市社会福祉協議会まちづくり推進担当（第2層生活支援体制整備事業受託団体）

【問合せ先】

社会福祉法人 多摩市社会福祉協議会

地域福祉推進課 まちづくり推進担当

〒206-0011

多摩市関戸 4-72 ヴィータ・コミュニネ7階

多摩ボランティア・市民活動支援センター内

電話：042-373-5616

FAX：042-373-6629

近トレ参加者の認知機能に関する実態把握アンケート

グループ名 _____

※このアンケートでは、新型コロナウイルスの状況に関係なく、通常の活動についてお答えください。

1. 団体について

◆参加者のおおよその人数(通常時)：男性：約()人 女性：約()人 計：約()人

◆参加者の年齢 (○をつけてください)：

60歳代が多い ・ 70歳代が多い ・ 80歳代が多い ・ 90歳代が多い

2. 近トレ以外の活動内容について (○をつけてください 複数可)

①近トレ以外の体操 ②脳トレ ③歌 ④茶話会
⑤その他 ()

3. グループ内に認知機能が低下している方・心配な方はいますか？

①いる (約)人 ②いない ③わからない

*設問3で「いる」と回答された方に伺います。

◆対応で工夫していることはありますか？ (迎えに行く、活動日に電話をするなど)

4. 現在、認知症の理解や予防のために行っている取り組みがあれば教えてください。

5. 認知機能の低下を予防するレクリエーションや、専門職との相談の場など支援プログラムがあったら、取り入れたいと思うものはありますか？

①認知機能の低下を予防するレクリエーション ②専門職との相談の場
③認知症に関する講座 ④特になし
⑤その他 ()

本アンケートは、各団体の状況把握のためにのみ使用し、集計後の統計資料は前述の目的以外には使用いたしません。また、分析結果の公表において、回答者が特定されることはありません。

ご協力ありがとうございました。